



(お知らせ)

29. 8. 18

統合幕僚監部

河野統幕長とダンフォード統合参謀本部議長の会談結果について

河野統合幕僚長は、8月18日、防衛省において、ダンフォード統合参謀本部議長と会談を行い、アジア太平洋地域における安全保障環境の現状及び日米防衛協力について意見交換を行いました。

両者は、北朝鮮による弾道ミサイル発射など度重なる挑発行為は断じて容認できず、北朝鮮の核及び弾道ミサイル開発による脅威への対応のため、自衛隊と米軍の協力が重要であることを再確認しました。

ダンフォード統合参謀本部議長からは、拡大抑止を含めた日本の防衛に対する米国のコミットメントは揺るぎないものであることが改めて示されました。